

2013（平成 25）年 7 月 2 日

2013(H25)年度 私立短期大学図書館協議会 全国総会議事録

日時：2013（H25）年 5 月 17 日（金）13：00～14：00

会場：青山学院女子短期大学 第一会議室（東京都渋谷区渋谷 4-4-25）

出席：33 館（39 名） 委任状 69 館 合計 102 館 総会成立

司会：片野裕嗣氏（埼玉東萌短期大学附属図書館）

配付資料：全国総会議案書、加盟館リスト、『短期大学図書館研究』原稿募集要項一式、私
短図協ホームページのトップページのコピー、全国総会出席者一覧、講演会資料
（「国立国会図書館の新たな動きとデータベース活用」）、青山学院女子短期大学
大学パンフレット

会長あいさつ

- ・毛利和弘会長（亜細亜大学・亜細亜大学短期大学部）より、「最近“電子書籍”が大きなテーマとなっている。出版会には 2016 年までに流通図書 100 万冊を電子化する計画がある。国立国会図書館では絶版等入手困難な資料を電子化したものを 2014 年から公共や大学図書館に配信するサービスを開始する予定である。電子書籍化の進展により図書館サービスのあり方が変わり、蔵書が少ない短大図書館でも大規模図書館並みの資料提供ができる可能性がある。総会後の講演会では国立国会図書館の新しいサービスについてお話しいただくので、たくさん学んで帰っていただきたい。」旨のあいさつがあった。

記録人指名

- ・司会より、記録人として須田智里氏（上田女子短期大学図書館）・是枝真優子氏（鶴川女子短期大学附属図書館）の紹介があった。

議長の選出

- ・議長に前川和子氏（大手前大学）が指名され、議事進行を務めた。

議題 1. 2012（H24）年度事業報告

- ・本部事務局の久保寿治氏（共立女子短期大学図書館）より、総会議案書に基づいて報告があった。

- 1) 会勢（2013 年 4 月 26 日現在）入会館 2 館、退会 4 館、合計 155 館
北海道地区 9、東北地区 14、関東甲信越地区 58、東海・北陸地区 16、近畿地区 34、
中国・四国地区 5、九州地区 19

- 2) 全国理事会開催
○日時：2012年5月17日（木）14：00～17：00
○場所：東京ガーデンパレス
- 3) 全国総会開催
○日時：2012年5月18日（金）13：00～17：00
○場所：鶴見大学図書館
- 4) 全国研修会
担当：近畿地区（大阪信愛女学院短期大学図書館 濱岡賢二氏）
○日時：2012年9月6日（木）13：30～7日（金）14：40
○場所：大阪芸術大学はたるまちキャンパス
○テーマ：小さなことからコツコツと一短大図書館ならではの話をしようー
- 5) 『短期大学図書館研究』第32号（2013年3月）の発行
木村修一理事（北海道武蔵女子短期大学）が担当した。
- 6) 広報
 - ・『会報』第68号（2013年5月）の作成
前川和子理事（大手前大学）が担当した。
 - ・ホームページ・メーリングリストの改訂と委託先である株式会社シー・エス・イーとのサイト保守・運用委託契約
 - ・『図書館年鑑』本協議会分の原稿を作成
- 7) 本部役員会：全7回開催（関東甲信越地区幹事会との合同会議）

議題2. 2012(H24)年度決算報告および監査報告

- ・本部会計の久保田智弘氏（山野美容芸術短期大学図書館）より、総会議案書に基づいて2012(H24)年度決算報告があった。その後、監査人を代表して小林陽子氏（青山学院女子短期大学図書館）から「監査を行った結果、適正に処理されている」との報告があった。さらに所感として以下の4点について報告及び提案があった。
 1. 会勢について
毎年平均10館ずつ加盟館が減少していたが、対昨年度比で2館減にとどまった。未加盟館への加盟の働きかけを行った結果1館の加盟が実現し、成果と言える。
 2. 財務改善について
研究誌の刷り部数見直し等合理化が認められる。ホームページ上のバナー広告の採用による成果が1件あったことは評価できる。
 3. 請求書への公印押捺について
会費の請求書については、公印を必要とする組織が存在するため、PDF活用により押印したものを標準とすることを昨年に引き続き提案する。
 4. 関連団体との連携

当協議会と公短図協、日本図書館協会の短大高専部会、日短協の図書館情報委員会の4組織間に連絡窓口を持たせ、短大高専部会がまとめ役になるよう働きかけられた。

※議長より議題1、議題2について審議の提案があり、承認された。

議題3. 2013(H25)年度新役員選出

○新役員を選出

- ・会長より、任期満了となる本部理事4名の推薦があり、承認された。
本部（研修担当）常任理事 齊藤 誠一氏（千葉経済大学短期大学部）
本部（会報担当）理事 前川 和子氏（大手前大学）
本部（研究誌担当）理事 木村 修一氏（北海道武蔵女子短期大学）
本部（名簿担当）理事 石田 孝夫氏（カリタス女子短期大学図書館）
- ・本部事務局の新幹事2名が紹介された。
本部（事務局） 林 浩次氏（聖徳大学川並弘昭記念図書館）
本部（会計） 加藤 友子氏（女子栄養大学短期大学部図書館）

○関連する話題として、毛利会長よりサポート幹事制度についての説明があった。

- ・原則として合同幹事会（のうち幹事会に出席するメンバー）から退任したメンバーは、自動的に2年間「サポート幹事」とする。
- ・主として短大単独館で活躍している方に、任期のないサポート幹事として「常任サポート幹事」になっていただく。
- ・いずれのサポート幹事も幹事MLに加わってもらい、ご意見や活動のサポートをしていただく。

議題4. 2013(H25)年度事業計画案審議

- ・本部事務局の久保氏より、総会議案書に基づいて事業計画案の説明があった。

1) 2013(H25)年度全国理事会

○日時：2013年5月16日（木）14：00～17：00

○場所：南青山会館

2) 2013(H25)年度全国総会

○日時：2013年5月17日（金）13：00～17：00

○場所：青山学院女子短期大学

総会の後、講演と図書館見学を行う。

3) 全国研修会

- ・本年度は非開催年（日短協との相互開催）、次回は2014（H26）年度開催

4) 『短期大学図書館研究』第33号の刊行

担当：木村修一理事（北海道武蔵女子短期大学）

- ・「原稿執筆について」「表記の凡例」の改訂

5) 広報

- ・『会報』第 69 号の作成

担当：前川和子理事（大手前大学）

- ・ホームページ・メーリングリストの更新とサイト保守・運用委託契約

委託先：株式会社シー・エス・イー

- ・バナー広告

- ・『図書館年報』本協議会分の原稿作成

※議長より議題 4 について審議の提案があり、原案通り承認された。

議題 5. 規約改正

- ・毛利会長より、短大図書館のOB等の方に当協議会の運営や活動に対して支援や助言をいただくため、賛助会員に年会費 5,000 円の個人の枠を加えるという会費規定の改正の提案があり、承認された。

議題 6. 2013（H25）年度予算案審議

- ・本部会計の加藤氏より、総会議案書に基づいて予算案の説明があった。

※議長より議題 6 について審議の提案があり、原案通り承認された。

議題 7. その他

- ・特に議題の提案はなかった。

以上、14 時 00 分に全国総会の議事を終了した。

■講演と見学

【講演】14：30～16：00 「国立国会図書館の新たな動きとデータベース活用」

講師：南亮一氏（国立国会図書館関西館 図書館協力課長）

国立国会図書館の新たな取り組みとデータベースの活用などについて、国立国会図書館のホームページを参照しながらお話いただいた。

【見学】16：15～17：00 青山学院大学図書館・青山学院女子短期大学図書館

以上